

暑さ寒さも彼岸まで 暑さやが秋が待ち遠しいですね

2024
No.305



JALしもつけ

毎月18日は「3食ごはんの日」

しっかり3食ごはんを食べて さらなる成長を待ち望みます



今年も大きく育ちました 藤岡地区の永島巖さんが育てたジャンボカボチャ

特集

しもつけ



壬生町が第三セクター
「ラシックみぶ」設立 …2
新企画「支店だより」スタート
…12

JALしもつけでは、組合員の皆さまとの積極的な対話活動に取り組んでいます。
JAに関することや日々のくらしや営農のことなど、職員が広報誌をお届けに
伺った際は、お気軽にお話しください。

ホームページ



facebook



instagram



<http://www.ja-shimotsuke.jp/>

1町 2団体 3金融機関が協同

特集



設立記者会見でタッグを組む関係者ら

出井透代表取締役社長（写真左から4人目）は「『ラシックみぶ』の『ラシック』には、『みぶらしく・じぶんらしく・あなたらしく・あたらしく』という思いを込めている。さらには『La chic』にはフランス語で『高級な・上品な・洗練された・自分らしい』という意味がある。今後、社名に恥じない『みぶらしさ』を発信し続けることで、100年後も輝き続ける『道の駅みぶ』となるよう尽力していきたい」と意気込みを述べました。

壬生町は7月1日、1町・2団体・3金融機関が共同で構成する第三セクター「株式会社 La chic mibu（ラシックみぶ）」を設立しました。町内の「道の駅みぶ」のさらなる活性化を図ることが主な目的です。地域経済の活性化と地域社会の発展に資する農産物や特産品、飲食物等の加工・販売、販路拡大や施設運営を担います。

「道の駅みぶ」のさらなる活性化図り地域を元気に
壬生町が第三セクター「ラシックみぶ」設立
JAしもつけも運営に参画

同月11日に同町庁舎で開いた設立記者会見には、町商工会や地元金融機関の代表者、同社の役員ら7人が出席しました。当JAからも長昌光組合長が参加。会社の概要説明を行うとともに、今後に向けての展望についても表明しました。

なお「道の駅みぶ」の核となる「みぶハイウエーパーク」は、今後リニューアルし、町の特産品などオリジナル商品を開発する加工所などが入る管理棟の新設や、農産物直売所などの整備を進めていく予定です。



メモ

「道の駅みぶ」は総面積52・4haと日本一の広さを誇る。その範囲は、北関東自動車道の壬生パーキングエリアと連結するハイウェイオアシス「みぶハイウエーパーク」、さらに、隣接する「とちぎわんぱく公園」や「壬生町おもちゃ博物館」「壬生町総合公園」の4施設で構成される。

Contents

JALしもつけ 9月号 2024.9

305
No.

2	壬生町が第三セクター「ラシックみぶ」設立	10	しもつけ文芸
		11	直売所通信
3	トップコラム	12~14	しもつけインフォメーション
4~5	営農最前線	15	今月のお楽しみ
6~7	みんなのひろば	16	JA共済からのお知らせ
8~9	しもつけトピックス		

トップコラム ~Top Column~

この「トップ・コラム」コーナーでは、このたびの役員改選にともない、すべての役員の皆さまに月替わりでご登場いただき、役員の仕事にあたる上での所信や地域農業・JA・日頃の営農や暮らしについて「今」の「思い」を語っていただきます。

先月号では、野口浩志専務から大橋博代表監事までの5人をご紹介しましたが、今回は、栃木地区選出の理事6名の中から2名をご紹介します。



栃木地区 筆頭理事 寺内 一雄

私は、地元栃木地区でデルフィニウムを中心に切り花をハウス4棟合計800坪育てています。令和3年の改選時に理事に就任し、現在2期4年目となります。

趣味は山登りで、最近では尾瀬や赤城山、磐梯山などに行ってきました。

また、私がライフワークとして取り組むことは、地元の「栃木おやこ劇場」の活動です。この活動は、小・中学生を対象に観劇や音楽などの舞台鑑賞や様々な遊び体験を通じて、子どもたちの感性や自信を育むものです。この活動の一環で「ミニトチギ」のイベントでは、「花育（はないく：花や緑に親しみ、育てる機会を通して、優しさや美しさを感じる気持ちを育むこと）」の一環として、私が育てた切り花を使ったフラワーアレンジメントを指導したり、イベント内で売り出すジャガイモ入り焼きそばのジャガイモを提供したりして、次世代を担う子どもたちとの交流を楽しんでいます。

私は「食や農業は私たちの生活の源」であると考えます。これからも、JAしもつけの理事として、そして農業者として、子どもたちに食や農業の魅力や大切さを伝えていながら自らの役割を全うしていければと思います。



栃木地区 理事 毛塚 紀安

私は、5月に開催された第25回通常総代会において理事に就任しました。委員会については信用・共済部門を担当しています。以前、JAの職員として42年間奉職し、その後も継続して稲作を210a耕作している兼業農家です。

さて、皆さまもご周知のとおり農業を取り巻く環境が一段と厳しさを増すなかで、JAもさまざまな課題を抱えています。例えば、高齢化・担い手不足による「農家の激減」、異常熱波・ゲリラ豪雨等の「異常気象による作物への影響」、円安による「原材料（肥料等）の高騰」、超少子化・高齢化による人口減少での「米需要の減少」、事業取扱高等の減少による「収益の悪化」などです。前記の課題を解決するような得策は現在のところありませんが、少しでもJAを通じて農家の農業生産の拡大・農業所得の増大、または地域の活性化に向けた活動を、理事として今できることを最優先して職務を遂行してまいります。

最後に、JAは組合員のための組織で組合員の結束力により、今後も持続可能な農業経営ならびにJAの経営基盤の確立強化を進めて行くことが必要です。これからも組合員の皆さまからのご支援・ご協力をお願い申し上げます。



次回も引き続き、栃木地区選出の理事3名をご紹介します。

栃木正行さん出品の種なし巨峰が最優秀賞

岩舟町ぶどう生産出荷組合・ハウスブドウ品評会



審査に臨む審査員

同組合では、栽培技術向上と研さんを目的に毎年この時期に同様の品評会を開いています。より高品質なブドウを生産・出荷する生産者を表彰することで、生産意欲を刺激し、さらなる産地の維持・発展につなげたい考えです。

- 優秀賞（全農とちぎ賞）
小野 達也（種なし巨峰）
- 優秀賞（JAしもつけ賞）
野口 浩志（シャインマスカット）
- 優良賞（ぶどう組合賞）
時田 喜代司（シャインマスカット）
針谷 徹（巨峰）
小林 崇男（種なし巨峰）
- 以上

岩舟町ぶどう生産出荷組合は7月6日、南部岩舟一元集荷所で2024年産ハウスブドウの品評会を開きました。生産者17人が延べ36点を出品。栃木正行さんが出品した「種なし巨峰」が最優秀賞（知事賞・東一宇都宮青果社長賞）を受賞。なお、その他の入賞者と出品品種については次のとおりです（敬称略）。

夏秋ナス現地検討会で生育や栽培管理状況を確認

JAしもつけナス部会



ナスの栽培管理状況を確認する部会員ら

JAしもつけナス部会は7月16日、2024年産夏秋ナスの現地検討会を開きました。部会員や県下都賀農業振興事務所、JA職員ら58人が参加。生育状況を確認し、今後の栽培管理を学びました。

今回は、藤岡地区の上岡正則さんと岩舟地区の松島治男さんのほ場で生育や栽培管理の状況を確認。部会員は自分の管理方法と比べながら、積極的に質問し、意見を交わしました。

県下都賀農業振興事務所によると、今年産は、初期の遅れと6月末から7月上旬にかけての高温や乾燥、成り疲れによる木の弱りがあったものの、生育はおおむね順調とのこと。また、今後の栽培管理として、定期的な追肥、病害虫防除、樹勢に合わせた摘心を行うことを呼び掛けました。

丹精込めて作った露地ブドウ鳥害から守ろう

大平町ぶどう組合



害鳥駆除に臨む猟友会メンバー

露地ブドウを鳥害から守るため、JAしもつけ大平町ぶどう組合では、地元の猟友会の協力を得て、毎年7月中旬から9月上旬ごろにかけて、害鳥駆除の取り組みを行っています。

この取り組みは、1960年代から続くもので、当初は、同組合内でも40人近くが害鳥駆除を目的とした狩猟免許を保有していましたが、高齢化や規制が厳しくなったことにより、現在は1人のみになってしまいました。

猟友会メンバーが各持ち場に分かれ、ブドウ園の上空にカラスなどの対象害鳥の姿が見えると、猟銃を構えて駆除に努めていました。

同組合の松本和宏組合長は「猟友会の皆さまのおかげで、私たち生産者はブドウの栽培に集中することができ、今後も、皆さまのご協力を得ながら、良質なブドウ栽培に努めたい」と話しました。

次年産に向けて今年産の振り返りと 今後に向けての課題を整理

JAしもつけトマト部会が出荷反省会



JAしもつけトマト部会は7月25日、日光市で出荷反省会を開きました。部会員、市場関係者、JA役職員ら39人が出席。本年産の販売経過や販売実績を振り返るとともに、次年産に向けた課題や展望を確認しました。

販売実績は、昨年10月から今年6月末まで、数量は前年対比97%と前年を割り込んだものの、単価は前年対比106%と上振れ、数量減の単価高で推移。そのため、販売金額も前年対比103%となりました。

その後、県下都賀振興事務所経営普及部野菜課の須藤隆太技師が本年産の栽培経過と次年産における栽培管理の留意点について説明しました。

松本勲部会長は「今作は前年を上回るキロ単価となったが、次年産はより高品質なものを供給し、さらにキロ単価が上がるよう努めていきたい」と意気込みます。

鮮やかな着物で茶箱を 彩りあふれるリメイク



壬生地区の中川ひろ子さん

壬生地区の中川ひろ子さん（70）は、米農家である夫の正昭さん（73）の作業を手伝う傍ら、趣味で「着物を利用した茶箱リメイク」を楽しんでいます。



お気に入りの作品とともに

約4年前、友人宅で見た茶箱リメイク作品に刺激を受け、制作を始めました。1作品を完成させるのに、平均約30時間以上、重箱で4～6時間を費やします。今までに手掛けた作品は、約95に上るそうです。作品は自宅の作業場に飾り、現在は茶箱、重箱ともに20ずつ飾っています。

展示・販売会のお知らせ

展示・販売会を9月8日から12日の午前10時～午後4時に行います。打掛の茶箱を目玉とし、着物帯の重箱や振袖の茶箱など、その他思い入れのある自信作が並びます。

【お問い合わせ】JAしもつけ企画総務部総務課 0282 (24) 1180

中川さんは「好きなことだからこそ続けられている。自分の好きなタイミングで作業ができることが魅力」とした上で「今後でもできる限り制作を続けて、少しでも上質な作品を手掛けられるように、努めていきたい」と意気込みます。

◆好きなことだからこそ続けられる◆

✉ 大平/S・Kさん/72歳/女性

今年もお盆を迎えました。昔ながらのキュウリとナスで馬と牛を作りました。なかなか上手く出来ませんが、孫が喜ぶので今年も心を込めて作りました。

🗨️ コメント

私も、S・Kさんのお便りを読んで、幼少の頃に祖母と一緒に牛馬をつくった思い出がよみがえってきました。また来年もお孫さんのためにも牛馬をこしらえてくださいね。

✉ 都賀/T・Nさん/62歳/女性

先日、親友のご夫婦が育てたカボチャと「大平ぶどう団地」で購入してくれた2種類のブドウをいただきました。どれもおいしく、この酷暑を旬のものを食べて乗り切ることができそうです。

🗨️ コメント

カボチャもブドウもこの時期を乗り切るための元気がもらえる農産物ですね。さらにお友達夫婦の心遣いにより、さらに元気がもらえそうですね。

このコーナーでおしゃべりをしませんか。農作業のこと、子育てのこと、介護のこと、またJAについてのご意見など、今感じていることや思っていることをお便り下さい。（掲載できない場合もあります）





さらなる普及拡大

みんなの

さらなる記事活用を目指して

JAしもつけ女性会

『家の光』のさらなる普及拡大と記事活用を推し進めるべく、JAしもつけ女性会は7月20日、アプロニーで「家の光のつどい」を開きました。会員、(一社)家の光協会、JAグループ役員ら総勢136人が参加。情勢報告や各地区のクラブ活動発表等を行った他、記念公演では「セシル女子部」による「みんなで歌おう昭和の歌」と題した昭和歌謡の生演奏を楽しみました。

なお、最後に申し合わせ事項として、JAと組合員、さらに地域住民との結びつき強化が一層重要となる中、今年度の家の光目標部数642部を達成することを確認しました。



記念公演ではおなじみの「東京ブギウギ」や「糸」「白い色は恋人の色」などの曲に合わせ、参加者らは手をたたいたり、一緒に口ずさんだりして楽しい時間を過ごしました。



会場には、各地区女性会が制作した手芸作品などが並び参加者の目を楽しませました。

ちょっと聞いてよ

みんなひろ井戸端会議



栃木/S・Sさん/77歳/女性

毎月、文芸コーナーに投稿している方の一人が、結婚して名字が変わったにせよ、小学校・中学校・高校まで一緒だった近所の友達ではないかと思い、電話で確認してみましたら、やはり本人でした。これからも、作品が掲載されるのが楽しみです。

コメント

広報誌「しもつけ」を通じて、読者の皆さま同士がつながり合っていると思うと、編集担当としてもやりがいがあります。これからも、地域の皆さまが「つながる場」になるような広報誌面づくりを心掛けていきたいです。



大平/T・Cさん/80歳/女性

パリオリンピックが閉幕しました。努力に努力を重ねた選手たちが頑張る姿を見て、大会期間中毎日感動しきりでした。勝っても、負けても選手たちのひた向きな姿は心に響きました。

コメント

確かに、連日選手たちの活躍ぶりを見聞きするたびに私も心が躍ったものです。4年後、次の大会もどんなドラマが見られるのか今から楽しみです。



都賀/S・Yさん/75歳/男性

今年も盛夏の毎日ですね。いつもは野菜が豊富にとれるのに、今年はあまりに暑いので、野菜が枯れてしまいました。とても残念です。

コメント

S・Yさん、せっかく育てた野菜が枯れてしまって、非常に残念でした。野菜にとっても、今年の夏の暑さは特にこたえるものなのでしょうね。

JAしもつけ苺部会で江田さん金賞・高山さん銀賞獲得 「第15回いちご王国グランプリ」



金賞を受賞した江田さん（写真右）と銀賞を受賞した高山さん

JA全農とちぎととちぎ農産物マーケティング協会は7月29日、宇都宮市の県公館で「第15回いちご王国グランプリ」の表彰式を開きました。金賞の栃木県農協中央会長賞に、JAしもつけ苺部会の江田豊さん・理紗さん夫妻が、銀賞に同部会の高山直也さんが輝きました。

審査は、立毛、品質、収量等を総合的に評価しました。県内の各JAから推薦を受けた12点を出品。品種は全て「とちあいか」で、大賞1点、金賞5点、銀賞6点を選出しました。

JAしもつけ女性大学 「シモンちゃんセミナー」第8期を開講



「苔テラリウム作り」を楽しむ受講者

JAしもつけは7月9日、アプロ二ーで「JAしもつけ女性大学（通称シモンちゃんセミナー）」第8期の開講式を開きました。今期参加登録した46人のうち40人が参加。第1回講座もかねており「苔テラリウム作り」に挑戦しました。

なお、この活動は、JA共済の「地域貢献活動」の助成を受けて実施しました。

「苔テラリウム作り」講座では「とちぎ花センター」の職員2人を講師に迎えました。まず、受講者は約20cmの瓶に約5cm土を入れ、霧吹きで水をかけ表面を固めました。次に3種類の苔をピンセットと竹串で刺すようにして配置。講師によると、苔で全て埋めるのではなく、空いた空間をつくるのがポイントだそうです。最後に石や木くず、人形を飾り付け、1時間半ほどで各自個性あふれる作品が完成しました。

仲間との交流の深まり・バスツアー実施 JAしもつけフレミズ組織「菜の花会」



並んだ木桶に見入る参加者

JAしもつけのフレッシュミズ組織「菜の花会」は、7月23日「親子食農体験活動」バスツアーを行いました。会員親子15組25人が参加。埼玉県比企郡川島町の「金笛しょうゆパーク」で醤油の製造を学ぶとともに、その後同県川越市の街並み散策を楽しみました。なお、この活動はJA共済の「地域貢献活動」の助成を受けて実施しました。

バスツアーは、毎年夏休み期間中に実施する恒例の人気企画で、会員からも高い評価を得ています。

見学では、大豆や醤油の歴史や製造過程などを学びました。特に、参加者は仕込み蔵に並ぶ38本の木桶を圧倒される様子で見入っていました。

最新の農業技術を一挙ご紹介 「第23回パワフルアグリフェア」開催



メーカー担当者の説明を聴く来場者

JAグループ栃木は7月20日と21日の2日間、宇都宮市のみずほの自然の森公園で、農業機械大展示会「第23回パワフルアグリフェア」を開きました。最新の農業機械の他、生産資材や営農情報ブース等が並び、多くの生産者らでにぎわいました。

会場では、各メーカーが大型農機やロボットトラクター、衛星利用測位システム（GPS）を備えた田植え機やドローンなどを紹介。実演なども交えた他、草刈り機などの小型農機や中古農機なども展示。その他、低コスト肥料・農薬や農作業事故防止を呼び掛けるコーナーなどの他、県の機関や農業高校生の活動紹介などのコーナーも設けました。

小学生がブドウ生産について学ぶ 岩舟小学校3年生児童



ブドウの生産について説明を聴く児童ら

栃木市立岩舟小学校の3年生児童55人が、7月4日、地元のブドウ生産者である渡辺仁二さんのブドウ園を訪れました。社会科の職場見学学習の一環で、ブドウの生育や管理方法を中心に地域農業について学びました。

渡辺さんは、まず岩舟地区の気候の特色を話した上で、生育や適粒などの管理方法、出荷先等について説明しました。質疑応答では「ブドウの品種はどのくらいあるのか」や「ブドウに白い袋をかけるのはなぜか」「何人でハウスを管理しているのか」などの質問が相次ぎ、渡辺さんは各質問に対して丁寧に回答しました。

渡辺さんは「授業を通じて、未来を担う児童たちが少しでも地元の農業や特産品に興味を持ってもらえれば」と期待を込めました。

「やっぱり国産農畜産物推進運動～みんなのよい食プロジェクト2024～」の第1回統一街頭宣伝活動を実施



来店客に「よい食プロジェクト」のPRを行うJA職員

JAしもつけは7月18日、とちぎ農産物直売所「よつとこれ」で、「やっぱり国産農畜産物推進運動～みんなのよい食プロジェクト2024～」の第1回統一街頭宣伝活動を行いました。営農経済部営農企画課の職員2人が、直売所の来店客に、国産農畜産物の消費拡大を呼び掛けました。

同プロジェクトはJAグループが進める、心と体を支える食の大切さ、国産・地元産の豊かさ、それを生み出す農業の価値を伝え、国産・地元産と日本の農業のファンになってもらう運動です。

JA職員は、プロジェクトのキャラクター「笑味ちゃん」がデザインされた法被を着用。直売所の来店客にPRグッズである「ウェットティッシュ」を手渡しながら、プロジェクトの概要や狙いなどを説明しました。

ひもつけ文芸

俳句

【渋柿栃木支部】

帰京する明日ありけり盆踊り 関口了平
 淡き眼に点す目葉や秋愁 大出義子
 千の風連れ帰し亡夫と夕端居 田中政子
 時間差の夏の五輪や午前様 熊倉敬枝
 釣忍戦禍の中を生きし子等 川俣ミチ子
 何もかも投げ出しそうな残暑かな 関塚トヨ子
 人類の滅亡近し秋暑く 下村孝一
 新しい命を待つや夏座敷 藤沼とし子
 凸凹の艶ある土間の西瓜かな 渡邊きよし
 庄内は西郷蠟燭稲の花 岩瀬とき子

【大杉句会】

鎮魂の火影身に入む川面かな 知久新一
 友急逝ありし日偲ぶ残暑かな 福田千代
 トマト挽ぐ手に温もりの移りけり 高橋みち子
 ことわざを身に入む時や祖母の顔 森下稲子

【三杉句会】

かなく〜に能登の地震を思ひけり 大橋正義
 鉄骨を宙へクレーンを繰る残暑 岩瀬とき子
 終戦日義兄は神風特攻隊 熊倉敬枝

【つづま吟社】

山裾の寺までの道稲の花 黒川弘賢
 伽羅露の茶漬けですます大暑かな 長澤俊幸
 初秋や湯呑の紋は走り駒 大出義子
 登山口の茶店に咲けり富士薊 小出典子
 秋澄むや鳴き声高き鳥骨鶏 太島秀子
 金銀糸織り込む袷袷や薄衣 大関由紀江
 病む母の小さくなりぬ蝉しぐれ 高橋みち子
 縄文の炊飯あとや稲の花 島田和子
 泉境の谷をおおひぬ葛の花 村田ゆき
 山肌酒の看板稲の花 渡邊きよし
 名にしおふ瑞穂の村や稲の花 岩瀬とき子



川柳

眉月か寝待ち月かと東空

上岡隆三(藤岡)

台風が酷暑押し退け出番待つ

栃木真間事(岩舟)

秋海棠見とれてソバ屋通り越す

黒須笑夢(大平)

短歌

十年で三人の親を見送って気付けば次の春には傘寿 木村陽子(岩舟)

猛暑の日やかんの麦茶の手作りで女友はおいしい時間を過ごせり 泉 幸代(栃木)

歩行出来ぬ我が身憂いて髪カット友の温情感謝あるのみ 毛塚 雪(都賀)

検診の結果有難くひたすらに余生を励ましご機嫌に生きる 石川トク(藤岡)

短歌・俳句・川柳の投稿は各支店または本店総務課までとじしお寄せ下さい。締め切りは毎月8日です。作品は楷書で丁寧な書けください。

お天気カレンダー

「お好きな服は」

春の七草は、栄養不足を補うために葉や茎をおかゆにして食べることが知られています。一方、秋の七草は、秋の風情を楽しむためのもので、主に観賞用です。秋の七草は、オミナエシ、ススキ、キキョウ、ナデシコ、フジバカマ、クズ、ハギです。頭文字を取って、「お好きな服は」と覚えましょう。

秋の七草は、時代とともに変化し、一時期はヒガンバナ、ハゲイトウ、コスモス、シュウカイドウ、オシロイバナ、キク、イヌタデが選ばれたことがあります。皆さんなら、秋の観賞用にどのような七草を選びますか？

この時期は、朝晩は冷えても、日中は暑いこともあります。また、日々の気温の変化も大きくなります。朝の気象情報で、今日は「お好きな服で」とは言いづらいです。毎日の気象情報を見て、服装を合わせるようにしてください。



気象予報士 ● 檜山 靖洋

直売所通信

JAしもつけ管内で農家さんが丹精込めて育てたおいしい農産物を食卓へお届けする直売所の旬な情報をお伝えします。



ついに到来“食欲の秋”待望の新米も販売いたします♪

“秋のおいしさ満点市” 9月21日(土) ~23日(月)

3日間

ポチカポイント **3倍**



さらに!! 新米を購入されたお客様には“超”お得なイベントも開催しま〜す!!



店長イチオシ♪ 特におススメ旬の味覚

- 新米コシヒカリ**...まさに今だけ!! 店長イチオシ秋の味覚の代名詞♪一言では言い表せない魅力がぎゅっと詰まった新米をお楽しみください!!
- ぶどう**巨峰やシャインマスカットなど、地場の特産がおいしい季節です♪
- 栗**栗と一言で言っても秋を通して様々な品種が出荷されます♪ 移り変わる季節を栗とともに過ごしませんか?

今月で終了!!
ポチカ会員限定
らっきょう酢大特価!!

9月30日まで! ポチカ会員様に限り: Aコープ商品「らっきょう酢・たまり漬けの素・ナス漬けの素」特別価格で販売中! カンタンで美味しく漬かる「らっきょう酢」は三杯酢としても大活躍です!

直売所 食コラム

“秋”の“飽き”ない甘〜い味覚♪ しもつけ特産“梨”の魅力♪

まろやかな甘み、独特のシャリシャリ食感、そしてジューシーな果汁が魅力の梨。実は今から2300年前の弥生時代から日本の秋を彩ってきた果物です♪ おいしさと共に歴史をたどってみてはいかがでしょうか? 今回はそんな梨の食べ方のコツをご紹介します♪

1. 冷やしすぎはNG!!

梨の甘みは冷やし過ぎると感じにくくなってしまいます・・・食べる **1~2時間前**に冷暗所から冷蔵庫に入れて程よく冷やしましょう

2. 皮はなるべく薄く!! 芯を少し大きめに切り取る!!

梨は皮の近くが甘く、芯の近くは酸味が強いです。甘みをしっかり味わいたい方は芯をしっかりと取りましょう

3. 梨は追熟しない!!

リンゴやメロンは追熟しますが、梨は**追熟しません!!** 新鮮なうちにお召し上がりいただくのが最適です♪

さらにもう一つ、梨にはお肉を柔らかくする効果もあります♪ デザート以外にも、すりおろしを焼き肉のたれに入れてみたり、煮込み料理の隠し味にもなります♪ ぜひお試しあれ♪



【直売所に野菜を出してみませんか? 出荷者大募集中!!】

~自慢の野菜をいろんな人に食べてもらいませんか?~

- ◆野菜を作ったけど全部食べ切れない・・・
- ◆自分の作った野菜に自信がある!!
- ◆おいしくできた野菜をみんなに食べてもらいたい!!



そんな方におススメ!! 一緒に栃木の“農”を盛り上げていきませんか? 生産規模の大小や、品目の数は関係ありません♪ 興味のある方はぜひご連絡ください~い!!

営農経済部 産直課 0282-20-8828

■栃木、壬生地区担当 熊倉 久徳 ■都賀、大平地区担当 中田 佳佑

9月の
ポチカ
ポイント3倍デー

9月11日(水)・14日(土)
25日(水)・28日(土)





魅力と個性あふれる JA しもつけ管内各地区のホットな「輪」題をお伝えします

JAしもつけ8つの支店からこんにちは「輪(WA)」 初回は栃木地区の3店舗を一挙ご紹介！

このコーナーでは、JA しもつけの8支店をご紹介するとともに、当該地域のおすすめスポットやイベントをご紹介して、地域の「輪」を広げていくコーナーです。今回は、栃木地区の3支店を一挙にご紹介！



栃木駅前支店



栃木駅前支店
梅山秀紀支店長

栃木駅前支店は、栃木駅北口から徒歩3分。

緑色の屋根が印象的な5階建ての建物「JAしもつけニューアップロニー」の1階で営業している店舗です。

職員は7人と他の支店と比べて少人数ですが、その分アットホームな雰囲気です。皆さまのご来店をお待ちしております。

栃木駅前支店

【店舗情報】

所在地 栃木市河合町3-26
電話番号 0282-20-8821

栃木東支店



栃木東支店
中島徹也支店長

栃木東支店は、栃木市大宮町にある金融店舗です。

近くには、当JAのとちぎ地区農産物直売所「よつとこれ」やガソリンスタンド「じゃすぽーと栃木SS」など、皆さんの生活をサポートできる施設が集まっています。農産物の買い物や愛車の給油のついでにお気軽にお立ち寄りください。

栃木東支店

【店舗情報】

所在地 栃木市大宮町1420-1
電話番号 0282-27-2525

栃木西支店



栃木西支店
伊津井弘威支店長

栃木西支店は、栃木市吹上町にある金融店舗です。

国道32号（栃木粕尾線）の吹上町交差点から西に100m進んだところがございます。広い駐車場をご用意して、皆さまのお越しをお待ちしております。

栃木西支店

【店舗情報】

所在地 栃木市吹上町1183-3
電話番号 0282-31-1794



幻想的な行灯のあかりが小江戸情緒を醸し出す

第11回うずま川行灯まつり

栃木市のシンボルであり、市内の中心を流れる巴波川の夏の夜を幻想的に彩る「第11回うずま川行灯まつり」が9月30日まで開催中です。

開運橋および常盤橋から幸来橋を経てうずま公園まで、栃木市出身の切り絵師故川島雅舟氏が作成した蔵や山車などの切り絵の作品を貼り付けた120個を超える行灯が設置され、夏の夕べを美しく彩ります。

期間中、19時から22時まで点灯しておりますので、行灯が照らす川辺をゆっくりと歩いてみてはいかがでしょうか。



休日ローン相談会 のご案内

マイホームの新築・購入、リフォーム、他金融機関からの住宅ローンのお借換などご相談承ります！マイカー、教育資金のご相談も承ります！！お取引はこれからというお客様もお気軽にご相談ください

日時および会場

アプロニー2階
ローン相談コーナー

栃木市河合町3-26

お問合せ:0282-24-1084

毎月第4日曜日
9:00~16:00

JAしもつけ

年金相談会のご案内

無料

何歳からもらえる
手続きは
どうしたらいいの？



年金についての疑問・質問に、専門の社会保険労務士が無料でご相談をお受けします。

日時および会場

壬生支店

令和6年10月12日(土)
壬生町大字福和田1001-9
TEL(82)1111

9:00 ~ 15:00



※予約が必要な場合がありますので事前に各支店にご連絡の上お越しください

ご相談にお見えの際は下記のものをご持参ください。

年金証書 年金手帳 印鑑

その他、年金に関する資料をお持ちいただければ、より具体的な相談ができます。

2025年度 JAしもつけ職員募集のご案内

1. 採用予定者数

- 大学・短大・専門学校卒業見込者または卒業者…15名程度
- 高校卒業見込者または卒業者…5名
- 社会人経験者…若干名

2. 応募資格

- 大学・短大・専門学校・高校卒業見込者または卒業者及び社会人経験者
- 平成元年（1989）年4月2日以降に生まれた方
- JAしもつけ管内またはその近郊に居住の方（居住予定者可）

3. 筆記試験日

- 大学・短大・専門学校卒・社会人
応募書類受領後、WEBにて行います。
- 高校卒
願書受付後随時

4. 願書受付期間

- 大学・短大・専門学校卒、社会人
マイナビ、リクナビ上で定期的に説明会を実施しています。
参加者に対して、願書受付をしていますので、ぜひご参加ください。
- 高校卒
右記までお問い合わせください。

あなたの力を
JAしもつけで発揮し
てみませんか？

応募書類の提出や選考について、
LINE公式アカウントで配信しています。

ぜひ「友だち追加」をお願いします。

登録はこちらから →



詳しくは下記までお問い合わせください

〒328-0053 栃木市片柳町2-1-44
下野農業協同組合 企画総務部 人事課
TEL0282-24-1181

【Eメール】s-jinji@ja-shimotsuke.or.jp

詳しい募集内容については、JAしもつけ採用HPをご覧ください。

また、マイナビ・リクナビ上にも情報を掲載していますので、エントリーをお願いします。



【採用HP】



【マイナビ2025】



【リクナビ2025】

9月しもつけインフォメーション

第5回 理事会報告

日時：令和6年7月29日（月）
午後3時00分より
場所：アプロニー5階 エメラルドホール

- (1)6月末実績検討について
- (2)県常例検査指摘事項に対する改善状況報告書について
- (3)第30回JA全国大会組織協議案について
- (4)令和6年度JAしもつけ役員旅行の実施について
- (5)令和5年度買取米に係る繰越在庫の修正について
- (6)その他

NOU
NEN

一般

知って得する農業者年金

農業者の方は、
国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」
に加入して安心して豊かな老後を！

終身年金で
安心！



- ポイント1 農業者なら誰でも入れる「終身年金」
- ポイント2 一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助
- ポイント3 税制面で大きな優遇措置

詳しくは… [農業者年金基金](https://www.nounen.go.jp) [検索](https://www.nounen.go.jp) <https://www.nounen.go.jp>

JAしもつけ年金友の会 「善光寺！軽井沢！小布施！信州満喫の旅2日間」 親睦旅行のご案内



- 【実施時期】 令和6年11月27日（水）～11月28日（木）
- 【実施内容】 コース名：善光寺！軽井沢！小布施！信州満喫の旅 2日間（1泊2日）
宿泊先：戸倉上山田温泉 ホテル圓山荘
- 【参加資格】 JAしもつけ年金友の会会員（JAしもつけで年金を受け取っている方）
- 【参加費】 お1人様 28,000円
（朝食1回、昼食2回、大宴会、バス内飲み物等含む）
- 【締め切り】 令和6年10月31日（木）

お問い合わせはお近くのJA窓口までお尋ねください。

栃木駅前支店	TEL 0282-20-8821	壬生支店	TEL 0282-82-1111
栃木東支店	TEL 0282-27-2525	大平支店	TEL 0282-43-2344
栃木西支店	TEL 0282-31-1794	藤岡支店	TEL 0282-62-4333
都賀支店	TEL 0282-27-5611	岩舟支店	TEL 0282-55-3333

9月 今月のおっ!楽しみ

このコーナーでは、地域で活躍する皆さんの紹介や大好評「クイズコーナー」、広報誌の編集担当者がチラッと語らせてもらう編集後記をお送りいたします。



サトイモの花を眺める安藤さん

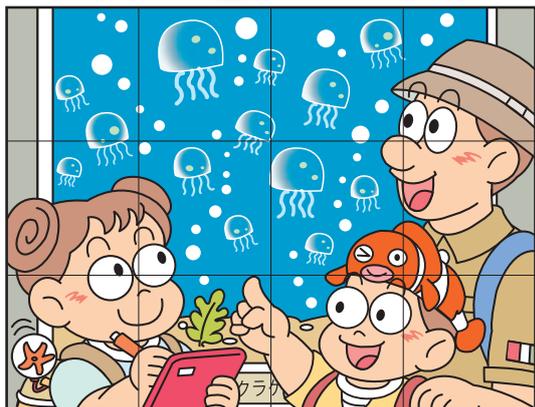
同会の安藤俊吾さん(78)は「今年、高温多湿の条件が功を奏してかサトイモの生育が良好。2年連続で開花したのも気候が影響しているのではないかと話しています。」

この畑は、同会が同市立大平西小学校の全校児童425人を対象にサツマイモの苗定植体験を指導したほ場で、サトイモはその際に植えたものです。

大平地区の西山田自然環境保全会が管理するサトイモ畑で、国内では珍しい開花が確認されました。昨年9月初旬に開花が確認されたことに続き、2年連続での珍しい現象です。

珍しいサトイモの花が
2年連続で開花
西山田自然環境保全会

まちがい探し



出題●イラスト：酒井栄子



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

8月号
クロスワードパズルの答え

A B C D E
ト コ ロ テ ン

「みんひろ井戸端会議」クイズコーナーへのご参加大募集中

あなたのお便利待ってます



お便りをいただいた方に抽選でステキな賞品をプレゼント。ハガキ・封書での郵送、FAX、Eメール、あるいはJA職員にお渡しください。なお、感想やコメントは『みんひろ井戸端会議』に掲載する場合がありますので、ご了承の上ご応募ください。

8月号の
当選者

8月号の当選者はこちらの方です。おめでとうございます。

👑 柴田 恵子さん(大平)

【あて先】

〒328-0053 栃木市片柳町 2-1-44

JAしもつけ総務課 広報係

【FAX】0282(24)7882

【Eメール】hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

①クイズの答え

②広報誌の感想や最近のエピソードなど

③郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号をお忘れなく

締切は毎月20日(必着)

(20日が土・日・祝日の場合は、その次の営業日)

編集
後記

毎年、お盆が終わると、何となく「夏も終わりに近づく頃か」とちょっぴりセンチな気分になるものですが、残暑はまだ続きます。今月号の表紙にも引用しましたが、昔から「暑さ寒さも彼岸まで」と言われてきました。皆さん、もうしばらくの辛抱です。(編集担当T)

No.305

令和6年9月1日発行 下野農業協同組合

編集・発行／企画総務部 総務課

〒328-0053 栃木市片柳町2丁目1番44号 ☎0282(24)1180

自然災害への備えは万全ですか？

近年、台風や積乱雲の大型化により、全国的に水害や風害が増えています。栃木県でも、令和元年の台風19号により県内各地で河川が氾濫し、多くの建物や家財に甚大な被害がありました。また、積乱雲などを原因とする局地的な突風(竜巻・ダウンバースト)も県内各地で発生しています。



竜巻・ダウンバースト



お問い合わせは JAしもつけ	栃木駅前支店	0282-20-8821	壬生支店	0282-82-1111
	栃木東支店	0282-27-2525	大平支店	0282-43-2344
	栃木西支店	0282-31-1794	藤岡支店	0282-62-4333
	都賀支店	0282-27-5611	岩舟支店	0282-55-3333

[24093010294]